

郵便入札におけるくじの方法について

郵便入札において、開札の結果、落札となるべき同額の入札が2者以上あるときは、以下の方法により落札者を決定する。

1. くじ番号の決定

くじ番号は、入札書に記載したくじ番号(任意の3桁の数字)

ただし、記載がない場合や判別できない数字がある場合は、「001」として扱う。

2. 抽選番号の決定

入札参加資格の確認申請書の到着順に抽選番号を付与(0、1、2・・・)

3. くじの手順

(1) 抽選番号の付与

同額入札者の入札参加資格の確認申請書の到着順に抽選番号を付与する。

(2) くじ番号の合計を同額入札者の数で除し、余りを算出

(3) 落札者の決定

上記(1)の「抽選番号」と上記(2)の「余り」が一致した者を落札者とする。

例) 入札参加者のうち3者が同額入札の場合

(1) 抽選番号の付与

業者名	申請書の到着順	抽選番号
A社	1番目	0
B社	2番目	1
C社	3番目	2

(2) くじ番号の合計を同額入札者の数で除し、余りを算出

業者名	くじ番号
A社	100
B社	222
C社	999

$$(100+222+999) \div 3 = 1,321 \div 3 = 440 \text{ 余り } 1$$

(3) 落札者の決定

業者名	抽選番号	落札
A社	0	
B社	1	○
C社	2	